



Newsletter

2022.2
vol.40

本道地区でコロコニトーキングを開催しました

令和3年12月21日(火)に、医学部第1会議室において「誰もが働きやすい職場環境とは」をテーマに令和3年度コロコニトーキングを開催しました。



後藤理事の開会の挨拶に続き、小柳人事課長が令和3年9月に実施した「秋田大学教職員の男女共同参画推進に関する意識調査」の速報結果の説明を行った後、フリートーキングを行いました。

フリートーキングでは「ワークライフバランス向上のためにはどのような取組が有効か」「あったらいいと思う休暇や制度」などについて意見が出されました。様々な職種の方がいる中で、それぞれの職場の事情や職員のライフステージに応じ、職場としてどのような支援ができるか、今後の取り組みの参考になるご意見をたくさんいただき、あっという間に閉会の時間を迎え、男女共同参画推進室山名室長の閉会の挨拶をもって終了しました。

終了後のアンケートでは「フリートーキングが参考になった」「今後は手形・本道キャンパスで交互開催をして欲しい」といった感想や要望が寄せられました。



後藤理事



山名室長



小柳人事課長

令和4年1月から不妊治療のための休暇が導入されました！

「**不妊治療のための休暇**」とは常勤職員・非常勤職員ともに不妊治療に係る治療を受ける場合に使用できる有給の特別休暇です。

年に5日まで、1日又は1時間の単位で取得することができます。

ただし、体外受精やその他の不妊治療に係るものである場合は、年10日まで取得できます。



非常勤職員の休暇の新設と変更

- 新設**
 - 配偶者出産休暇（有給・2日）
 - 育児参加のための休暇（有給・5日）
- 変更**
 - 産前休暇（無給→有給・産前8週間の期間）
 - 産後休暇（無給→有給・産後8週間）



コロコニHPの
休暇・休業制
度一覧を更新
しましたので
ご覧ください。



「令和3年度女性研究者支援コンソーシアムあきた賞」表彰式を行いました



＜受賞記念撮影＞
前列左より秋田大学 菅沼氏／秋田県立大学 李氏／山本秋田大学長 秋田県総合食品研究センター 佐々木氏／秋田大学 藤嶋氏
後列左より後藤秋田大学理事／小林秋田県立大学長 佐藤秋田県産業技術センター所長／山名秋田大学男女共同参画推進室長

令和3年12月16日(木)13:30より秋田大学において、「令和3年度女性研究者支援コンソーシアムあきた賞」表彰式を執り行いました。

この賞は、本コンソーシアムを構成する各機関の女性研究者の研究活動に対するモチベーションを高めることを目的に、優れた成果や取組を顕彰する制度として、平成26年度に創設されました。

選考の結果、今年度は若手研究者学術研究部門に1名、若手研究者地域貢献部門に1名、ワークライフバランス部門に2名が表彰されました。

表彰式では、本コンソーシアム会長の山本秋田大学長から、「コロナ禍ながら表彰式を開催できたこと、皆さんに直接表彰状を手渡せることを嬉しく思います。この表彰により、受賞者が今後益々活躍すること、そして、受賞者をロールモデルとして、次世代を担う女子中高生や大学生が研究者を目指し、『女性研究者支援コンソーシアムあきた』参画機関の更なる発展に寄与することを期待します」と挨拶があり、被表彰者一人ひとりに表彰状と副賞が授与され、引き続き受賞記念講演が行われました。

受賞者紹介

○若手研究者学術研究部門

秋田大学医学部附属病院医員

菅沼 由美

胃排出の観点から2型糖尿病患者に対する薬剤選択法の確立

○若手研究者地域貢献部門

秋田県立大学システム科学技術学部助教

李 雪

鳥海山山麓における農業近代化遺産としての混構造堆肥小屋の普及メカニズムの解明

○ワークライフバランス部門

秋田県総合食品研究センター上席研究員

佐々木 康子

発酵食品を利用した商品の開発と発酵食品の研究 他

秋田大学医学部附属病院医員

藤嶋 明子

マウス胚発生における電解質の時間的空間的分布の解析



発行：国立大学法人秋田大学男女共同参画推進室
〒010-8502 秋田市手形学園町1-1
電話：018-889-2260
<https://www.akita-u.ac.jp/coloconi/>

